第三種郵便物認可
新聞定價 一ヵ月60円 一部賣3円（月曜休刊）
磐城日日
昭和27年（1952年）5月25日（日曜日）
【第536号】

磐城日日
發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

預金と無盡
株式會社 大東相互銀行

破亂よんだ分課條例の改正
市當局遂に撤回
專決處分等は無事通過
平市會續報

四万市民の関心を集めた平市役所機構改革を議するいわゆる分課條例改正の件は勢い空前の傍聽人を集めたが中央官廳が漸く行政整理の緒についたばかりの下で、平市当面の自治政策上、時期尚早との見方が强く、その他諸種の客觀的狀勢から議員の半數は强力に反對の氣構をみせ、こうした機運の譲成から実施不能の情勢が予見されたため当局は同案審議を遂に撤回するの止むなきに至つた

この間議場は各所に破乱の暗雲を漂よわせ一時休憩に入つた

ついで市養老園の設置條例設定、國民健保條例改正、一時借入金の件（本年度特別会計國民健保事業の歳出入豫算支出に充當するため三百萬円を資金運用部から借用）、專決處分承認の件、財産處分の件等を審議午後四時半破乱を予想された定例議会は無事終了した

商工會の街頭放送
七月初旬より開始

小名浜商工會では役員会に於いて計畫した町内の要所に「スピーカー」を設置して宣傳放送をなす提案は總会にて採擇された結果近く實行にうつすことになつた

この宣傳放送設備は四十万円を要するもので商工會事務所に放送室を設け町内十一ヶ所に最新式「スピーカー」を据え、各官廳業界と連繋をとり、氣象の速報、入船の漁況防犯協力、防火、通達事項、街の話題、商店界の宣傳等外來客は勿論一般街行く人々に對してサービスするものであり今より期待されている

なお工事は六月一ぱいにて完了七月初旬より放送開始する予定である

植田小校で人形劇公演

植田町小学校PTA（会長下山田勇氏）では二十四日午前十時より小学校講堂に於いて人形劇「マリオネット結城座」を招じて吉野舞踊：あやつり三番叟、劇：カチカチ山古典舞踊：壽獅子、劇：お和尚さんと小僧さんなどを公演した

水素の撮影會

日本水素文体寫眞部では六月一日の第一回「寫眞の日」に當り新舞子に於いて撮影会を開くが當日は午前七時半會社を出發する予定であり寫眞愛好家（従業員）の参加をのぞんでいる

浜に就ての座談會
福島放送局で錄音

福島放送局渡邊アナウンサーら一行四名は明二十六日來町二十七日午前十時より小名浜漁業協同組合会議室に小名浜町、漁業組合、運輸省、海運局海上保安部、港灣会社、埠頭会社、臨港鐵道、水素工場、日本製鹽工場等より各代表者の参集を求め「小名濱港の現況並に將來の開發」について座談会を開催しこれを錄音することになつた

郡山金透校遠足に來町

郡山市金透小学校生徒六年生二七〇名は敎諭五名に引率され、昨二十四日春季遠足に小名浜へ來たり日本水素小名浜工場を見學、小名浜港を視察し江名を經て豐間に至り鹽屋灯台、沼の内辨天などをみて歸校した

平盲ろう校の増築完成

縣立盲ろう学校平分校は田町にある現校舎が老朽しておりその上採光が悪るく非衛生的のため、市内才槌小路の元平陽女学校跡に移転することになり、一月末より全校の増改築を行つていたが、この程完成したので今月末に移轉することになつた

人氣呼ぶ美術展
入場者も一万三千超ゆ

去る十六日より平市公会堂で開催中の縣總合美術展は出品点数五百点に及ぶ何れ劣らぬ優秀作品揃いで、中でも日本画「浅春」大平華泉氏、洋画の「バケツトエレベーター」遠藤正三氏、「哭く者」の鎌田正義氏、「五月の女」の諸橋典惠嬢等の野心作彫刻の「海ばら」赤堀信平氏美術工藝の人形「炎ゆるもの」白井新之助氏等の異色ある作品が人氣を呼び開会以來二十四日正午現在までの入場者は一万一千三百四十五名に達し縣下美術ファンの尺度を如實に示しているが會期をあと三日間に殘した二十三日など一日三千人の入場者があり一層の人期を呼んでいる

小林氏副組合長に當選
日本水素勞組

既報〃日本水素小名濱工場勞組の副組合長選挙は昨二十四日正午をもつて〆切、即時開票の結果次の通り選出された

當＝小林安彦（東京在勤）八〇六票

次＝關根木吉（工作課）二六六票

白票二四票 無効二九票 計一、一二五票

事務用印刷物
並一般印刷
洋式帳簿製造
御用は
株式会社 長瀬印刷所
電話二一九番

論文

小名濱地方の振興策について ③

高瀬霞

▲明るい街の建設へ

産業と經濟が發展して物資の集散が頻繁となり交通運輸が輻輳して人口が膨張し、いわゆる都市としての形態を具備しても大多数の住民が幸福な生活を營むことが出來ないいわゆる不健康な都市であるならば、われわれは歓迎したくない

われわれが、小名浜地方の振興について論及する前提には、住みよい街、明るい街、平和な街と樂しい生活が存立しなければならない

これを具体化すると、犯罪のない街、疫病の流行しない街、火災のない街、失業者のない街、生活の保護と厚生、福祉施設の行き届いた街を建設することである、これらは、いずれも理想郷であり夢物語に過ぎないかも知れない

しかしながら、われわれは、このようなユートピアや夢を實現するために努力することを怠つてはならない

さらに、われわれは健康にして文化的な生活を營むことに努力せず徒らに機械文明を追及して地方の振興を論ずることを避けなければならない、治安の强化、消防の充實、火防及び防犯の徹底、道路の清掃、食品衛生の勵行、上下水道の完備、青少年の不良化防止、不健全な娯樂の追放、純潔教育の普及、生活困窮者の救濟、失業對策の徹底、育兒ホームの増設、授産場の擴充等から社会教育の振興、農漁村及び勤勞青少年の輔導敎化、船員ホームの建設、スポーツの奬勵、思想の善導、郷土藝術の保存と育成等々町村当局、警察、消防、保健所、公民館、學校及びPTA、青年團、婦人會、各種團体等が有機的に活動して行政の運用を助長してこそ、始めて明るい街が実現する

▲地方振興のために

昔から「ローマは一日にして成らず」といわれているが、近代の都市は自然的條件と人爲的な努力によつて或る程度飛躍的に膨張發展することが出來る

しかしながら小名浜地方の振興策には、まずその財源と住民の担税能力によつて限界点があることを考えて置かなければならない

われわれは小名浜地方の振興を希望している、これがためには進んで納税の義務を果して行政の運用を支障なからしめると共に町村当局もまた税の均衡を第一義として財源の確立を期さなければならない、何をするにも先だつものは金である、金がなければ如何なる施策も實現しない

殊に小名浜地方の振興については關係町村、各種機關町村議員、學識經驗者、地方の有志等が構成メンバーとなつて小名浜地方振興期成審議会（假稱）の如きものを設け、いわゆる衆知を集めて研究し協力しなければならない

孫子の兵法には地の利、時の利、人の和を三原則としているが、幸いにして小名浜地方は商工漁港としての適格條件を具備すると共に、只見川の電源開發という時代の脚光を浴び港灣及びその周邊の前途は正に洋々たるものがある

願くば本縣のホープといわれる小名浜地方振興のために、われわれは一致團結してモデル・ケースともいうべき明るい街、住みよい街、平和な街を建設したいものである

祝・湯本町公民館開館一周年 5月25日

湯本町長
公民館々長
松本久吉

湯本町公民館
主事 長谷川榮

湯本町議會
議長 飯島隆俊
副議長 小野英二郎
柳沼公助 松本庫造 若松英三 佐伯正雄 青木安夫 佐藤多美郎 白石初太松 小井戸荘雄 菅波正治 橋本顯市 大平國義 馬目隆强 本田明 比佐男 矢野丑郎 橋本遠大吉 高原勇治 朝妻仲助 駒木根定之一 塚本仲吉 石河傳良 菅野四男 日野俊二 本田清馬 高萩佐久守 太田郎 上野英四郎 大原利光

石城郡湯本町吹谷五十三番地
鈴木建設株式會社
一級建築士 近藤一利

常磐交通

高級品の店
若松履物店
若松治雄
賣店 三ケデパート TEL 264

新高パン店
新妻芳美
湯本駅前 TEL 236

關内藥局
平市四丁目
電話四〇番

古物賣買商
菅原寅雄
湯本町上町

佐藤峯雄君ら三名

人命救助で表彰上申

小名濱海難救護會

小名濱海難救護会（會長三代義勝氏）では昨二十四日小名浜町榮町富増船舶電氣工業所工員佐藤峯雄（二二）同町古港二八野崎貞行氏所有第一壽和丸機關長勝見政男（四一）馬上（庄治）漁業部支配人伊藤利雄（三七）の三氏を人命救助による表彰方を運輸大臣宛に上申した

これは去る十一日午後二時十五分頃同町榮町一運轉手森下與平氏長女雅代（九）ちゃん＝小名浜一小二年生＝が同地先の岸壁附近において同人の妹みやこちゃん外一名と遊んでいるうち誤つて海中に轉落これを見ていた他の二少女の泣き叫ぶ聲に附近で仕事をしていた佐藤峯雄さんと附近の岸壁に繋留中の第一壽和丸機關長勝見政男さんが着衣のまま海中に飛び込み殆ど仮死状態になつている雅代ちゃんを救助したものである、また伊藤利雄さんはたまたま同地を通り合わせ疲労している兩名にロープを投げあたえ誘導し人工呼吸をなし蘇生させたものであり」來る七月二十日の海の記念日に表彰を行う上申をしたものである

結核予防週間

治療より豫防が第一

本二十五日より一週間は厚生省主催の結核予防週間である

わが國では昭和十四年に結核予防会が設立されてより、政府も民間も結核予防について一段と力を入れるようになつたが、結核による死亡者は昭和十四年＝十五萬三千二百九人であつた、然し昭和二十六年には九万三千六百五十四人に減少している、また結核の死亡率十萬人について昭和十四年は二一六、昭和二十六年に一一一と半分になつており今回の結核予防週間は特に結核による死亡半減を記念する意味に於て行われる

然し結核による死亡者の減つたということは結かく患者が減つたということではなく、結かく患者の数はなかなかはつきりしないのであり、日本に於ける或る年の結かく患者の數は結かくによる死亡者の約十倍であつたといわれ、昭和十四年には約五十三万の結かく患者があつたと計算されていた然し現在でも百六十萬から二百万ぐらいはあるといわれている

このように日本の結かく患者が増加したとみられる原因はいろいろあるがその一つは結かくの治療法が進歩した結果、治る患者がふえたと同時に以前なら死亡した筈の患者が半なおりの狀態でいることである

これは結かくが傳染病であるだけに重大な問題であり学校、職場、家庭などにあつて健康な者が傳染發病する機會もこうしたところから多くなつているとみられている

「半なおり」の不幸な患者に對して全快の喜びを與え、健康な者の感染を予防し、たとえ發病しても早期に完全に治療するように結かく対策を社会的に推進することと及び個人の衛生知識を高めるとことが結かく予防週間のネライである

小名浜高の野球

四倉、湯本高を迎え

小名浜高等学校では二十五日午前十時より日本水素グランドに於いて午前は四倉高校と午后には湯本高校との二戦を行う

また全小名濱も呉羽チームを迎え小名浜一中校庭に於いてダブルヘッターを行う

高萩高校生水素見學

茨城縣立高萩高校一、二三年男生徒白三十名は石教諭引率のもとに昨二十四日午前九時半小名濱に來町、日本水素工場、魚市場などの見學を行つた

平の養老院

七月店開き

平市郊外下荒川に建築中の平市養老院は來る二十六日いよ〳〵上棟完了、六月十日頃までに全部の施設を完成して七月一日から一市二郡下初の養老院として店開きする運びとなつたが、平市をはじめ石城、双葉、相馬の郡下から先ず五十名を詮衡收容の予定である

平、湯本に交通事故

蒸し暑い天氣が續いて人々の注意のネジがゆるんでか、二十四日の眞ツ晝間交通事故二つ――

午前十一時頃湯本驛前通りの繁華街で磐城通運湯本營業所のオート三輪車が輸送荷物を滿載して運搬中荷物の上に乗つていた仝所人夫小石さん（四八）は背部を電柱に激突して道路上に轉落瀕死の打撲傷を負つたが生命はとりとめる模様

同じく午前十時十五分、平發湯本行常磐交通バス運轉手菊地廣巳さんが平市一丁目カーブ附近を運行中運搬車で小豆配達中の平市穀物商仙台屋の店員（二四）と側面衝突バスは乗降口附近のボデーを破損運搬車はハンドルの一部を破損したが幸に乗客は無事だつた

回虫に御注意

日本人の六割以上は回虫をもつておりそれは大ていい野菜と一しょにたべた回虫の卵が胃腸の中でかえつたものだということは誰でも知つていることと思う

便所に行つた時に大便の中の回虫の卵が手につきよく手を洗わないとそれが口に入るとのあるのは勿論であり、畑にまいた大便中の回虫の卵が風に飛ばされて食物の上に落ちたり、体に入ることが普通のようであるだから人ぷんを使う畑の野菜が危險なだけでなくキュウリやトマトにも回虫の卵がついていることが多いのである

そとで野菜類を食べるときにはよく洗い流すことが必要である、これからが季節の早漬けを食べるようになるが「ヌカヅケ」の中でも回虫の卵は長期間生きていることを忘れてはならない

五月人形の投賣合戰

平商店街デパートに対抗

舊歴端午の節句が目捷に迫り、近郊農村の購買層をねらう平市商店街では種々秘策を練つた販賣戰に大童であるが、中でも五月人形を扱う人形店では、約二十軒の業者がデパートの販賣戰に対抗して、物凄い販賣合戰を展開している、その最も著しい現れは、數日に迫つた當の節句後、殆んど一ヶ年間用を爲さぬ人形價値と、購買客爭奪の端的競爭からと〻數日來やつて來た割引販賣をすでに緩るしとして二十三日には一齋に大特價販賣、半額奉仕等の投賣、中には四百円から六百圓、七百円から千圓位のとり〴〵の人形を並べ前者は三百円均一後者は五百円均一等均一販賣に客種をあさる等とのところ絢爛たる五月人形販賣戰で賑わつている

倉庫荒しの身柄送検

内郷地區署では二十四日内郷町綴土工山野邊勇次（二〇）及び少年某（一八）を窃盗容疑で身柄送検した

同人等は去る十七日午後九時半ごろ共謀して常磐炭礦倉庫より炭車の附屬品などを三回にわたり盗んだもの

天氣予報 25

（本日）北寄りの風で晴れたり曇つたりの天氣でしよう

（海上）穩やかですが明後日は多少波立つて來ましよう

上遠野の土藏破り送檢

植田地区署

上遠野村大字瀧字西の内一八倉橋炭礦採炭夫前科三犯坂本貞重（二六）は去る五月二十日午後九時ころ仝村西の内坂本忠さん方の土藏より玄米一石二斗、白米六斗を窃取した、また四月二十一日とろ植田町本町一二大盛食堂大森マサさん方において四百七十円相當の無銭飲食を働いたことも判明した、なお坂本は日頃刀渡り三十センチの短刀を所持していた疑いもあり二十二日植田地區署に検擧され二十四日身柄送検となつた

魚菜市況 24

【小名濱中央青果市】

さや豆六〇〜九〇玉菜五〇〜一二大根五〜一五たくあん三〇〜八〇馬鈴薯三〇〜七五新馬鈴薯八〇〜九〇かぶ一〇〜一五ごぼう三五〜七五人參四〇〜五五竹の子七〇

【小名浜魚市場】

平政五〇〇平目五五〇中平目四〇〇いなだ一九五さめ三〇あじ二五

一級酒
磐城櫻
長瀬彰義
小名濱町林城
電話一九九番

新刊書籍雑誌
工學圖書協會特約販賣店
學用品
柏屋書店
小名浜町定西

松竹・東映・新東寶
（映画常設館） 年中無休
菊多劇場
植田町 TEL 77番

新築開院お知らせ
今般左記に新築中の處落成いたしましたので五月二十日より治療を開始して居ります
平市大町（東北電力西隣） 電一五四
新設
内科外科
産婦人科
放射線科
マツオ醫院
院長 松尾正平
副院長 菅原崇介

経費をかけずに良い品安く
白生地大暴落
少しづつ高くなりそうです
最安値品がまだあります
今が御買徳の時です
ヤール 50円より
旅行にボストンと手提
600圓位より各種
化粧品
ジユジユクリーム 85円
柳屋ポマード 85円
學童用洋傘 大人洋傘
三馬長靴大人 850円
學童用長靴 350円より
男女雨靴 650円より
布靴 白 黒 紺各種
丈夫だから賣れる
民族印地下足袋 330圓
小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番

効めで賣れる
外用コルマン
運動痛、神經痛、リヨウマチス、肩のこり
打身、くぢき、アセモ
二、三回の使用で樂になる新藥注射藥
虫下しなら
マル井藥房
小名浜町西町
電話一一五番

特選
武者人形
五月幟り
小名浜町中島 三海屋方
製造販賣 大丸屋人形店

自動三輪車
ダイハツ號
小名浜町
宮下商會
モーター部
電話｛一九八番
四五九九番

藤越名物の安賣
人氣いよ〳〵沸騰
●純毛婦人セーター大人一枚五〇〇円
（右一品小名浜店・以下二品平店）
●KO型學帽…一個…一〇〇圓
●中兒ウラ毛メリヤス一枚一〇〇円
五月廿六日（一日限り）
この廣告切拔持參
御一人様一点限り
越
藤越
小名浜
平市